



LaCie 1big Dock SSD Pro ユーザー マニュアル



このドキュメントの最新オンライン版にアクセスするには
ここをクリックしてください。最新のコンテンツ、拡大可能な図解、分かりやすいナビゲーション、検索機能もあります。

Contents

| | |
|---------------------------------------|-----------|
| 1 はじめに | 5 |
| パッケージの内容 | 5 |
| 最小コンピュータ システム要件 | 5 |
| 2 システム概要 | 6 |
| 表示 | 6 |
| • 前面 | 6 |
| • 背面パネル図 | 6 |
| 仕様 | 7 |
| • 寸法 | 7 |
| • 重量 | 8 |
| • 電気仕様 | 8 |
| • 温度範囲 | 8 |
| 3 システム LED | 9 |
| LED の位置 | 9 |
| LED の動作 | 9 |
| 4 ケーブル | 10 |
| 5 はじめに | 11 |
| 電源ケーブルの接続 | 11 |
| コンピュータに接続 | 11 |
| LaCie 1big Dock SSD Pro のセットアップ | 12 |
| • ここからスタート | 12 |
| • デバイスの登録 | 13 |
| • Toolkit のダウンロード | 13 |
| • Toolkit のインストール | 14 |
| ストレージのフォーマット | 15 |
| ドライブの取り外し | 15 |
| 6 操作 | 16 |
| 電源をオンにする | 16 |
| 電源をオフにする | 16 |
| 長押し | 16 |
| 動作中の Thunderbolt ケーブルの取り外し | 17 |
| 静かな動作と熱管理 | 17 |
| 配置と積み重ね | 17 |

| | | |
|-----------|--|-----------|
| 7 | ドッキング機能 | 18 |
| | USB 3.0ハブ | 18 |
| | • デバイスと USB 3.0ハブとの接続 | 18 |
| | • USB 3.0ハブからのデバイスの安全な取り外しと切り離し | 18 |
| | • macOS | 18 |
| | • Windows | 19 |
| | Secure Digital Extended Capacity (SDXC) メモリ カード リーダー | 19 |
| | • SD メモリ カードの読み取り | 19 |
| | • SD メモリ カードの安全な取り出しと取り外し | 19 |
| | • Toolkit | 19 |
| | • macOS | 20 |
| | • Windows | 20 |
| | CFast 2.0 メモリ カード リーダー | 20 |
| | • CFast 2.0 メモリ カードの読み取り | 20 |
| | • CFast 2.0 メモリ カードの安全な取り出しと取り外し | 21 |
| | • Toolkit | 21 |
| | • macOS | 21 |
| | • Windows | 21 |
| | CFexpress メモリ カード リーダー | 21 |
| | • CFexpress メモリ カードの読み取り | 22 |
| | • CFexpress メモリ カードの安全な取り出しと取り外し | 22 |
| | • Toolkit (macOS のみ) | 22 |
| | • macOS | 22 |
| | • Windows | 23 |
| 8 | 拡張ポート | 24 |
| | DisplayPort 1.4 | 24 |
| | • DisplayPort の接続 | 24 |
| | • DisplayPort の取り外し | 24 |
| 9 | デジチェーン、電源供給、電力のパススルー機能 | 25 |
| | デジチェーン接続の方法 | 25 |
| | 電源供給と電力のパススルー機能 | 25 |
| | • 電力のパススルー機能 | 26 |
| 10 | LaCie 1big Dock SSD Pro をコンピュータから安全に取り外す | 27 |
| | Mac | 27 |
| | • Finder ウィンドウ経由で取り出す | 27 |
| | • デスクトップ経由で取り出す | 27 |
| | Windows | 27 |
| 11 | フォーマットおよびパーティション (オプション) | 29 |
| | ファイルシステムフォーマットについて | 29 |

| | |
|------------------------|----|
| • ファイルシステムフォーマットの選択方法 | 29 |
| 手動でのフォーマット | 30 |
| • Mac | 30 |
| • macOS バージョン 10.11 以降 | 30 |
| • Windows | 31 |

12 よくある質問 32

| | |
|---|----|
| すべてのユーザー | 32 |
| • 問題: ファイル転送が遅い。 | 32 |
| • 問題: Thunderbolt3 デイジー チェーンに追加したい USB-C ハードディスク ドライブがある。 | 32 |
| • 問題: ハードディスク ドライブのパスワード保護や暗号化が必要である。 | 33 |
| • 問題: ファイル転送のエラー メッセージが出る。 | 33 |
| Mac | 33 |
| • 問題: ドライブのアイコンがデスクトップに表示されない。 | 33 |
| Windows | 34 |
| • 問題: ドライブのアイコンが [コンピュータ] に表示されない。 | 34 |

13 Regulatory Compliance 35

| | |
|---|----|
| FCC Declaration of Conformance | 35 |
| FCC Class A Information | 35 |
| FCC Caution | 35 |
| Important Note: FCC Radiation Exposure Statement | 36 |
| Industry Canada | 36 |
| Important Note for mobile device use | 36 |
| Note Importante pour l'utilisation de dispositifs mobiles | 36 |
| Europe - EU Declaration of Conformity | 36 |
| China RoHS | 38 |
| Taiwan RoHS | 39 |

はじめに

LaCie® 1big Dock SSD Pro は、最高 2800MB/s の高速な NVMe™ SSD、シネマグレードのカードスロット、プロ仕様の 4K モニタに対応する DisplayPort 1.4 出力という特長を備えた Thunderbolt™ 3 ストレージハブです。プロ仕様の NVMe SSD と自己冷却機能を搭載した 1big Dock SSD Pro は、長期的な信頼性と最適なパフォーマンスを融合したドライブです。

本マニュアルでは、LaCie 1big Dock SSD Pro の設定と使用の詳細について説明します。よくある質問と回答については、[よくある質問](#)を参照してください。また、[LaCie カスタマーサポート](#)で、サポートを利用したり最新の技術情報を入手したりできます。

パッケージの内容

- LaCie® 1big Dock SSD Pro
- Thunderbolt 3 (40Gb/秒) ケーブル
- 外付電源
- クイックインストールガイド

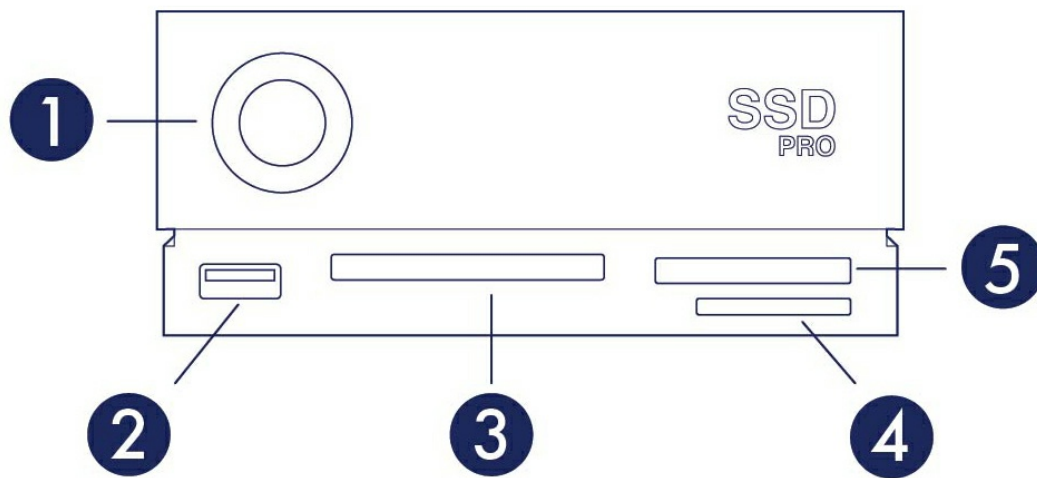
i **重要な情報:** 購入時の梱包材は保管しておいてください。ハードディスクドライブ筐体の修理やサービスが必要になった場合、必ず元の梱包箱に梱包してご返送ください。

最小コンピュータ システム要件

- Thunderbolt 3 ポートを搭載したコンピュータ
- macOS® 10.14 以降 / Windows 10 以降
- ディスクの最小空き容量: 600MB 推奨

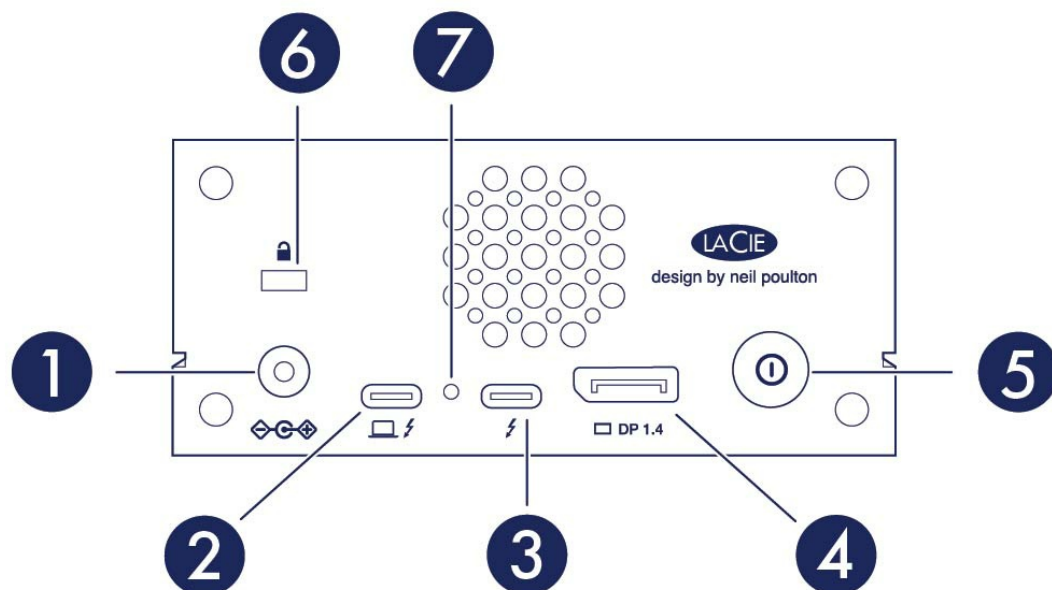
システム概要

表示 前面



1. ステータス LED: 電源オン時に点灯します。 [操作](#)を参照してください。
2. USB 3.0 ハブ: シャトルドライブ、デジタルカメラ、その他のデバイスを接続してファイルを転送します。携帯電話のようなデバイスを充電します (7.5W 電力出力)。 [ドッキング機能](#)を参照してください。
3. CFast 2.0 スロット: CFast 2.0 メモリカードを読み取ります。 [ドッキング機能](#)を参照してください。
4. Secure Digital (SDXC) スロット: SD メモリカードを読み取ります。 [ドッキング機能](#)を参照してください。
5. CFexpress スロット: CFexpress メモリカードを読み取ります。 [ドッキング機能](#)を参照してください。

背面パネル図



1. **電源入力:** 電源ケーブルを接続します。LaCie 1big Dock SSD Pro に同梱されている電源ケーブルのみを使用してください。電圧の合わないサードパーティ製または他の LaCie の電源ケーブルを接続すると、デバイスの故障の原因となります。 [操作](#)を参照してください。
2. **ホスト ポート:** ホスト コンピュータの Thunderbolt 3 ポートに接続する Thunderbolt 3 ポート。付属の Thunderbolt 3 ケーブルを使用してください。 [はじめに](#)を参照してください。
3. **ペリフェラル ポート:** 互換性のある周辺機器やディスプレイを接続する Thunderbolt 3 ポート。このポートには、1 台の Thunderbolt 3 / USB-C 機器の接続、または複数の Thunderbolt 機器のデジーチェーン接続ができます。また、このポートを使用してノート PC の USB-C 電源をペリフェラル ポートに接続し、ホスト ポートに接続されたノート PC に最大 80W の電力を供給することもできます。 [デジーチェーン](#)、[電源供給](#)、[電力のパススルー機能](#)を参照してください。
4. **DisplayPort:** コンピュータからモニターへビデオ信号を送信します。 [拡張ポート](#)を参照してください。
5. **手動シャットダウン ボタン:** 1big Dock SSD Pro の電力をカットしてシャットダウンするために、このボタンを 4 秒以上押し続けます。このボタンによって、1big Dock SSD Pro の電源コードを抜かなくても消費電力を抑えることができます。 [操作](#)を参照してください。
6. **Kensington™ ロック ポート:** 1big Dock SSD Pro をデスクまたはラックに物理的に固定するために使用します。
7. **ファームウェア更新ボタン:** 製品の機能向上のために、サポート ページで USB ファームウェアの更新プログラムが提供されます。USB ファームウェアの更新の指示に従う場合は、このボタンを押すだけです。ペーパークリップの先端のような、細くて固い針金を使用して、筐体内のボタンを押します。

仕様

寸法

| 方向 | 寸法(インチ / mm) |
|----|--------------------|
| 長さ | 4.646 インチ / 118mm |
| 幅 | 2.217 インチ / 56.3mm |

奥行き 8.543 インチ / 217mm

重量

| モデル (型) | 重量 (ポンド / kg) |
|-------------------|-------------------|
| 1big Dock SSD Pro | 2.866 ポンド / 1.3kg |

電気仕様

電源アダプタ 20V@5.5A

- ！ デバイスに同梱されている電源のみを使用してください。他の LaCie、Seagate およびサードパーティのデバイス用の電源装置を使用すると 1big Dock が故障する可能性があります。

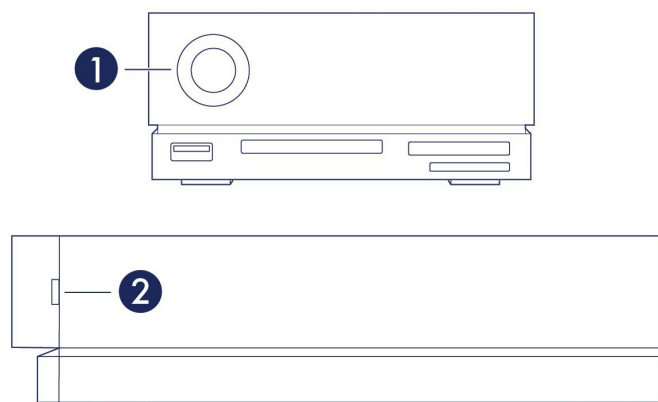
温度範囲

| 周辺環境 | 温度範囲 |
|----------|---------|
| 標準 (動作時) | 5~35 °C |

システム LED

LaCie 1big Dock SSD Pro の LED は、システムのステータス情報を提供します。

LED の位置



1. 前面: システムのステータス
2. 側面: ドライブのステータス

LED の動作

LaCie 1big Dock SSD Pro の一般的なステータスを識別するには、次のカラー一覧を参照してください。

| カラー | 状態 |
|-----------------|---------------|
| 青色点灯 | 待機中 |
| 青色で高速に点滅 | 起動およびシャットダウン |
| 赤色点滅 (1 秒間隔) | 温度やファンの不具合の警告 |
| 赤色点灯 | 危険温度またはファンがない |

ケーブル

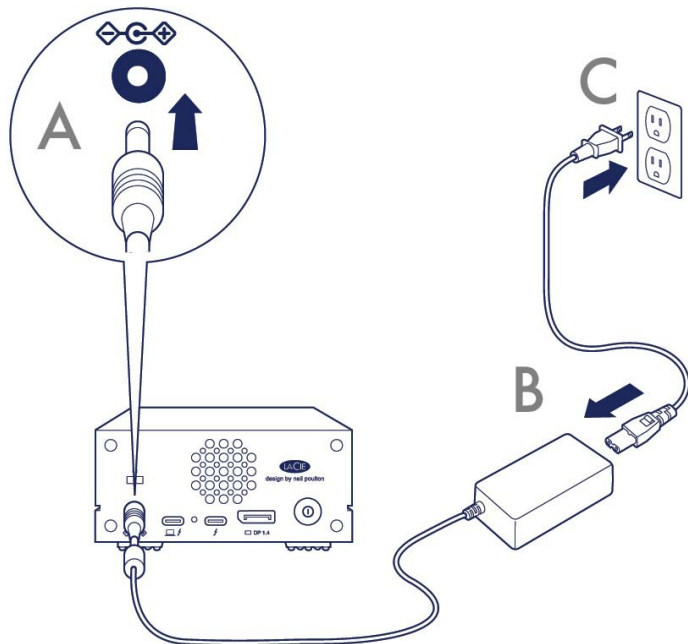
Thunderbolt 3 ケーブルを使用して 1big Dock のホスト ポートをコンピュータの Thunderbolt 3 ポートに接続します。



- ! 1big Dock SSD Pro は、コンピュータの Thunderbolt 3 ポートとの接続のみに対応しています。USB ポートと接続されている場合は、ドライブを使用できません。

はじめに

1 電源ケーブルの接続

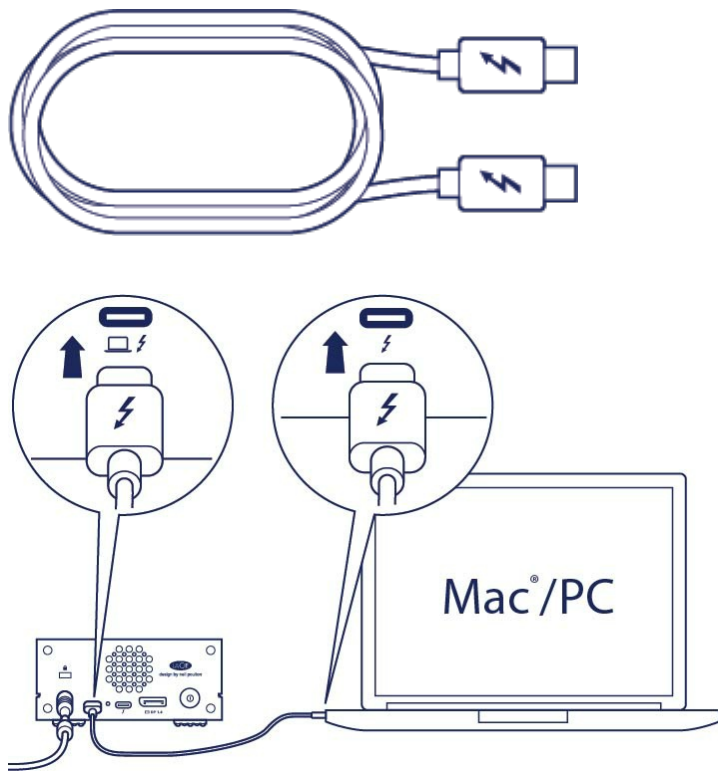


2 コンピュータに接続

性能を最大限に活用するには、Thunderbolt 3 ケーブルで 1big Dock SSD Pro のホスト ポートをコンピュータの Thunderbolt 3 ポートに接続します。

- 重要: コンピュータに電源を入れてドライブにアクセスするには、1big Dock SSD Pro のホスト ポートに接続する必要があります。





3 LaCie 1big Dock SSD Pro のセットアップ

セットアッププロセスでは次のことを行います。

LaCie 1big Dock SSD Pro の登録

情報やサポートに簡単にアクセスしてドライブを最大限にご活用いただけます。

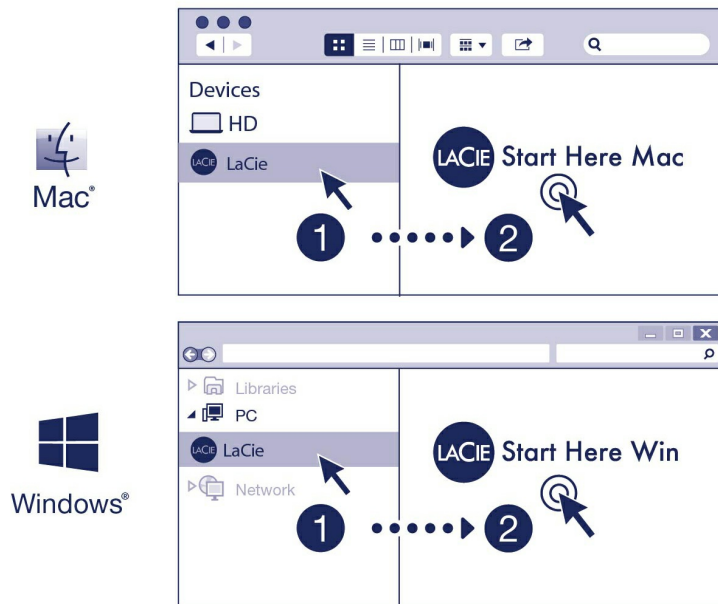
Toolkit のインストール

Sync Plus 計画の管理、メモリカードからのインポートの自動化、LED 設定の管理などを行います。



デバイスの登録と Toolkit のインストールを行うには、お使いのコンピュータをインターネットに接続する必要があります。

A ここからスタート



Finder やエクスプローラーなどのファイル管理ソフトウェアを使用して、LaCie 1big Dock SSD Pro を開き、[\[Start Here Mac\]](#) または [\[Start Here Win\]](#) を起動します。

B デバイスの登録

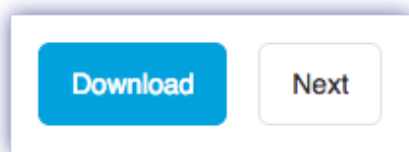
Register

I have read and agree to...

- Terms and Conditions
- Privacy Statement
- Optional Offers

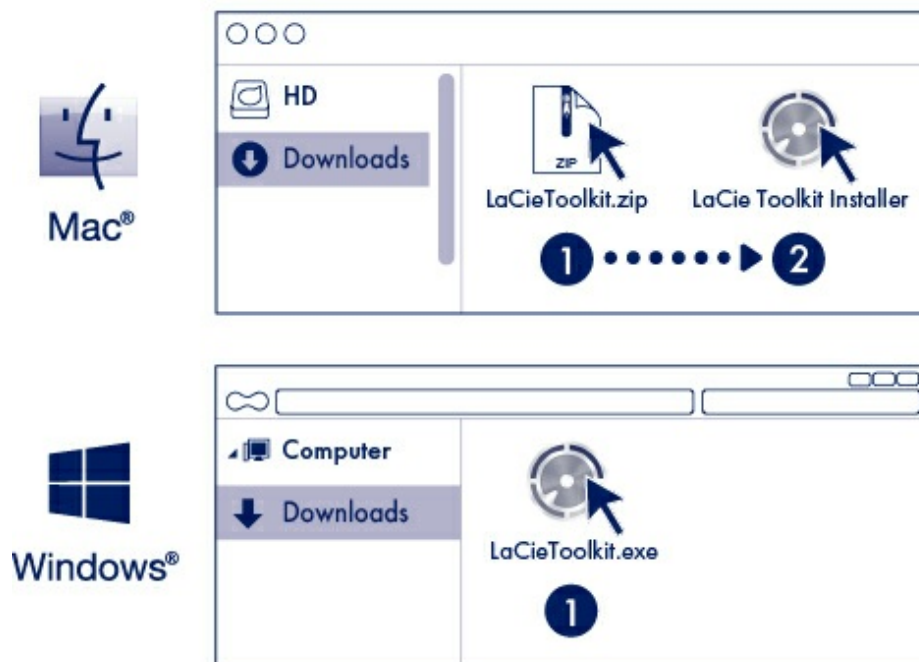
お客様の情報を入力して、[\[登録\]](#) をクリックします。

C Toolkit のダウンロード



[ダウンロード] ボタンをクリックします。

D Toolkit のインストール



Finder やエクスプローラーなどのファイル管理ソフトウェアを使用して、ダウンロード先のフォルダに移動します。



LaCieToolkit.zip ファイルを開きます。**LaCie Toolkit Installer** をクリックしてアプリケーションを起動します。



LaCieToolkit.exe ファイルをクリックしてアプリケーションを起動します。



Toolkit をインストールして実行するには、お使いのコンピュータをインターネットに接続する必要があります。

Toolkit の機能の詳細については、[『LaCie Toolkit ユーザー マニュアル』](#)をご覧ください。

ストレージのフォーマット

1big Dock SSD Pro は、Windows と Mac の両方のコンピュータに対応するように exFAT 形式でフォーマットされた状態で出荷されています。一方の種類のみでドライブを使用する場合は、そのオペレーティングシステムのネイティブファイルシステムでドライブをフォーマットすることによってファイルコピーのパフォーマンスを最適化できます。詳細は、[フォーマットおよびパーティション\(オプション\)](#)を参照してください。

ドライブの取り外し

ファイルシステムの破壊を防止するため、インタフェースケーブルを取り外す前には、必ず 1big Dock SSD Pro のボリュームをアンマウントしてください。詳細は、[LaCie 1big Dock SSD Pro をコンピュータから安全に取り外す](#)を参照してください。

操作

電源をオンにする

LaCie 1big Dock SSD Pro の電源は、以下の場合にオンになります。

- Thunderbolt 3 に対応したコンピュータに接続されている。
- 電気が通っている電源コンセントに接続されている。

! 注意: 周辺温度が指定された温度範囲内になるまでは、1big Dock SSD Pro を操作しないでください。[システム概要](#)を参照してください。

電源をオフにする

以下の手順に従ってデバイスの電源をオフにします。

1. デバイスのボリュームにアクセスしていないことを確認します。
2. 1big Dock SSD Pro を、お使いのコンピュータのオペレーティング システムから取り外します。

! 重要な情報: 電源をオフにする前に、1big Dock SSD Pro を必ずコンピュータから安全に取り外してください。[1big Dock SSD Pro をコンピュータから安全に取り外す](#)を参照してください。

3. デバイスをコンピュータから切断する

長押し

1big Dock SSD Pro の電力をカットしてシャットダウンできるため、デバイスの電源コードを抜かなくても消費電力を抑えることができます。1big Dock SSD Pro の電源を手動でオフにするには、**手動シャットダウンボタン**を 4 秒以上押し続けます。

! データ損失のリスクを下げるため、デバイスの電源をオフにする前に、必ず 1big Dock SSD Pro をコンピュータから安全に取り外してください。

動作中の Thunderbolt ケーブルの取り外し

動作中に 1big Dock SSD Pro をコンピュータに接続しているケーブルを取り外すと、データが失われるおそれがあります。デバイスを取り外す前に、1big Dock のボリュームを安全に取り外してください。 [LaCie 1big Dock SSD Pro をコンピュータから安全に取り外す](#) を参照してください。

静かな動作と熱管理

動作中の騒音を緩和するため、1big Dock SSD Pro には内部コンポーネントの熱を排出するために Noctua® 冷却ファンが使用されています。冷却ファンは温度により制御され、環境に応じて回転速度を調整できるため、最適な熱管理が保証されます。また、筐体のメタル ケースがドライブからの熱を消散するため、安全に運用され、デバイスの寿命も長くなります。LaCie 独自の設計により内部のドライブから熱が排出されるため、長時間の使用後に外部筐体を触ると温かく感じる場合があります。

i **重要な情報:** 1big Dock の背面にある広い排気チャンバーは、十分な気流を確保するために設けられています。この排気チャンバーがふさがれておらず、筐体全体で自然な空気の流れが保たれていることを確認してください。

配置と積み重ね

1big Dock SSD Pro は必ず、筐体の熱放出と空気の流れを補助できる、凹凸のない平面に置いてください。適切な熱分散のために、1big Dock は筐体の底面にあるゴム製の脚を下にして、縦に設置するよう設計されています。電源が入っている状態で、筐体を横倒しにしないでください。

ドッキング機能

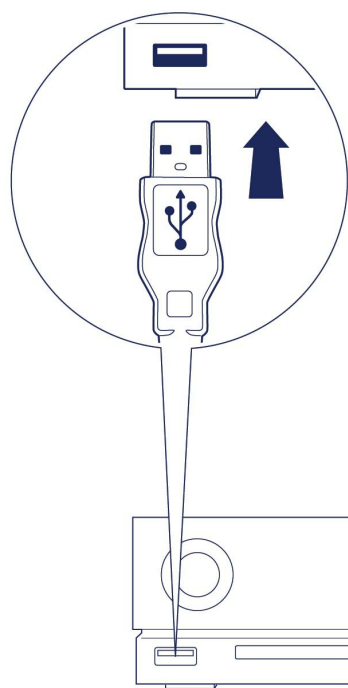
LaCie 1big Dock SSD Pro は、お客様のデジタル コンテンツを管理するための便利な手段を提供します。安全に保存するため、SD カード、CFast 2.0 カード、CFexpress カードを挿入してファイルを転送します。スマートフォン、カメラ、その他のデバイスを USB 3.0 ハブに接続してコンテンツにアクセスします。

USB 3.0 ハブ

ハブを使用して、デジタル カメラやその他のデバイスからファイルを転送します。USB 3.0 ハブ ポートは、接続された電話やその他のデバイスに 7.5W の電力を供給します。

デバイスと USB 3.0 ハブとの接続

1. USB 3.0 ケーブルの末端を真っすぐ持ちます。
2. ケーブルの末端を、デバイスの前面にある USB 3.0 ポートに挿入します。



3. Finder またはエクスプローラーのウィンドウを開き、デバイスのコンテンツを参照および管理します。

USB 3.0 ハブからのデバイスの安全な取り外しと切り離し

macOS

1. デバイスにアクセスしていないことを確認します。
2. Finder のウィンドウを使用して、デバイス ボリュームを取り外します。
3. ポートから USB 3.0 ケーブルの末端を外します。

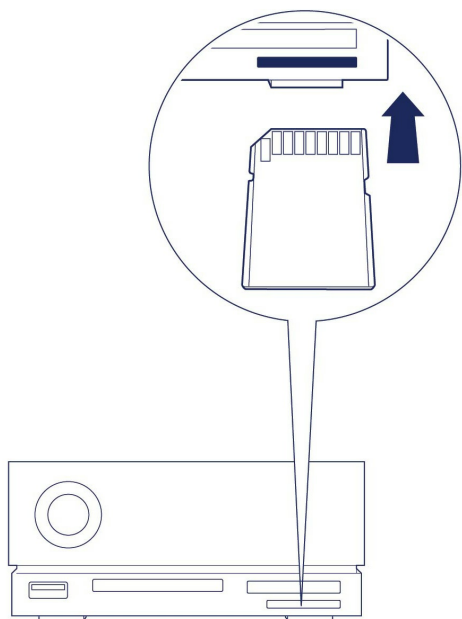
Windows

1. Windows システム トレイの [安全な取り外し] アイコンをクリックし、取り出すことができるデバイスを表示します。[ハードウェアの安全な取り外し] アイコンが見つからない場合は、システム トレイの [隠れているインジケータを表示します] の矢印をクリックして通知エリアのすべてのアイコンを表示してください。
2. デバイス リストから、取り外したいストレージ デバイスを選択します。デバイスを安全に取り外すことができるようになると、通知が表示されます。
3. ポートから USB 3.0 ケーブルの末端を外します。

Secure Digital Extended Capacity (SDXC) メモリカードリーダー

SD メモリカードの読み取り

1. SD、SDHC、または SDXC メモリカードを、ラベルを上に向けて真っすぐに持ちます (ピンを下にします)。
2. デバイスの前面にある SD スロットに、可能なところ (「カチッ」という音が聞こえる) までカードを挿入して、手を放します。これで、カードがスロットに固定されました。



3. Finder またはエクスプローラーのウィンドウを開き、SD カードのコンテンツを参照および管理します。

SD メモリカードの安全な取り出しと取り外し

Toolkit

1. SD メモリ カードにアクセスしていないことを確認します。
2. Toolkit を開きます。
3. ホーム画面で、SD カード スロットの取り出しのアイコンをクリックします。
4. デバイスの前面にある SD スロットに、可能なところ(「カチッ」という音が聞こえる)までカードを押して、手を放します。カードが排出されます。
5. スロットからカードを外します。

macOS

1. SD メモリ カードにアクセスしていないことを確認します。
2. Finder のウィンドウを使用して、SD カード ボリュームを取り外します。
3. デバイスの前面にある SD スロットに、可能なところ(「カチッ」という音が聞こえる)までカードを押して、手を放します。カードが排出されます。
4. スロットからカードを外します。

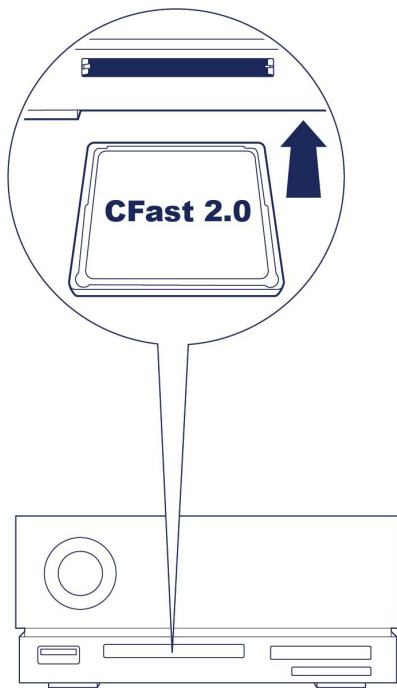
Windows

1. Windows システム トレイの [安全な取り外し] アイコンをクリックし、取り出すことができるデバイスを表示します。[ハードウェアの安全な取り外し] アイコンが見つからない場合は、システム トレイの [隠れているインジケーターを表示します] の矢印をクリックして通知エリアのすべてのアイコンを表示してください。
2. デバイス リストから、取り外したい SD カード ボリュームを選択します。デバイスを安全に取り外すことができるようになると、通知が表示されます。
3. デバイスの前面にある SD スロットに、可能なところ(「カチッ」という音が聞こえる)までカードを押して、手を放します。カードが排出されます。
4. スロットからカードを外します。

CFast 2.0 メモリ カード リーダー

CFast 2.0 メモリ カードの読み取り

1. CFast 2.0 メモリ カードを、ラベルを上に向けて真っすぐに持ちます。
2. デバイスの前面にある CFast 2.0 スロットにカードを挿入し、カードがスロットに収まるまで、そっと押し込みます。



3. Finder またはエクスプローラーのウィンドウを開き、CFast 2.0 カードのコンテンツを参照および管理します。

CFast 2.0 メモリ カードの安全な取り出しと取り外し

Toolkit

1. CFast 2.0 メモリ カードにアクセスしていないことを確認します。
2. Toolkit を開きます。
3. ホーム画面で、CFast 2.0 カード スロットの取り出しのアイコンをクリックします。
4. スロットからカードを外します。

macOS

1. CFast 2.0 メモリ カードにアクセスしていないことを確認します。
2. Finder のウィンドウを使用して、CFast 2.0 カード ボリュームを取り外します。
3. スロットからカードを外します。

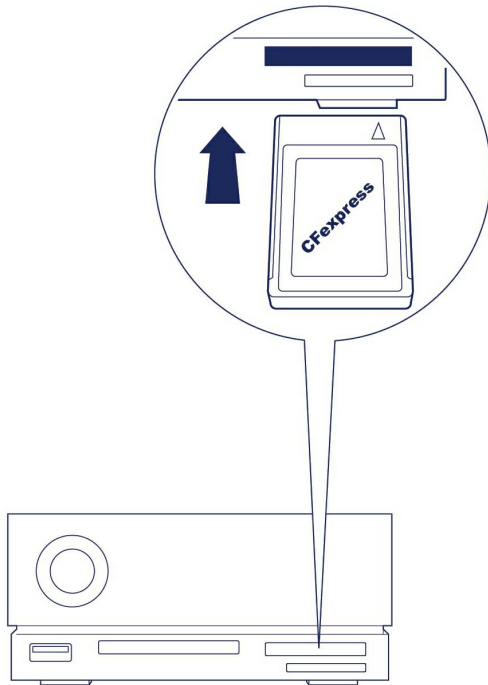
Windows

1. Windows システム トレイの [安全な取り外し] アイコンをクリックし、取り出すことができるデバイスを表示します。[ハードウェアの安全な取り外し] アイコンが見つからない場合は、システム トレイの [隠れているインジケーターを表示します] の矢印をクリックして通知エリアのすべてのアイコンを表示してください。
2. デバイス リストから、取り外したい CFast 2.0 カード ボリュームを選択します。デバイスを安全に取り外すことができるようになると、通知が表示されます。
3. スロットからカードを外します。

CFexpress メモリ カード リーダー

CFexpress メモリ カードの読み取り

1. CFexpress メモリ カードを、ラベルを上に向けて真っすぐに持ちます。
2. デバイスの前面にある CFexpress スロットにカードを挿入し、カードがスロットに収まるまで、そっと押し込みます。



3. Finder またはエクスプローラーのウィンドウを開き、CFexpress カードのコンテンツを参照および管理します。

i 重要: LaCie 1big Dock SSD Pro は CFexpress に対応していますが、XQD メディア カードフォーマットには対応していません。

CFexpress メモリ カードの安全な取り出しと取り外し

Toolkit (macOS のみ)

1. CFexpress メモリ カードにアクセスしていないことを確認します。
2. Toolkit を開きます。
3. ホーム画面で、CFexpress カード スロットの取り出しのアイコンをクリックします。
4. スロットからカードを外します。

macOS

1. CFexpress メモリ カードにアクセスしていないことを確認します。
2. Finder のウィンドウを使用して、CFexpress カード ボリュームを取り外します。
3. スロットからカードを外します。

Windows

コピーのパフォーマンスを最適化するため、Windows では CFexpress スロットに挿入されたカードを、取り外し可能ではないドライブとして扱います。データ損失のリスクを下げて CFexpress カードを安全に削除するには、物理的にスロットからカードを取り出す前に、LaCie 1big Dock SSD Pro をコンピュータから取り外します。

1. 挿入されたメモリ カードにアクセスしていないことを確認します。
2. LaCie 1big Dock SSD Pro にアクセスしていないことを確認します。
3. Windows システム トレイの [安全な取り外し] アイコンをクリックし、取り出すことができるデバイスを表示します。[ハードウェアの安全な取り外し] アイコンが見つからない場合は、システム トレイの [隠れているインジケータを表示します] の矢印をクリックして通知エリアのすべてのアイコンを表示してください。
4. デバイス リストから、取り外したい LaCie 1big Dock SSD Pro を選択します。デバイスを安全に切り離すことができるようになると、通知が表示されます。
5. PC から Thunderbolt 3 ケーブルを外し、1big Dock の電源がオンになるまで待ちます。
6. スロットから CFexpress カードを外します。
7. Thunderbolt 3 ケーブルを 1big Dock に再接続します。

拡張ポート

DisplayPort 1.4

DisplayPort は、ディスプレイ デバイス (たとえば、コンピュータのモニター) へのビデオ ソースやその他の形式のデジタル データの接続に使用されるデジタル ディスプレイ インターフェイスです。DP 1.4 は、最高 2 台の 4K ディスプレイまたは 1 台の 5K ディスプレイに対応しています。

i LaCie 1big Dock SSD Pro は、DisplayPort 1.4 に対してフル パフォーマンスを発揮できますが、Thunderbolt ポートを搭載している多くのコンピュータは DisplayPort 1.4 に対応しておらず、ディスプレイへの出力が制限されます。また、一部のディスプレイは、DisplayPort 1.4 に対して利用可能なすべての帯域幅には対応していません。DisplayPort 1.4 の互換性についてのコンピュータとディスプレイのドキュメントを確認してください。

i DisplayPort は一部の HDMI、DVI、VGA アダプタ (同梱されていません) に対応している可能性があります。これらはテストされていません。

DisplayPort の接続

1. ケーブルまたはアダプタの DP 1.4 の末端を、1big Dock の背面にあるポートに、カチッという音がして収まるまで挿入します。これで、ケーブル / アダプタが DP 1.4 ポートに固定されました。
2. ケーブルのもう片方の端を、設定したオーディオ / ビデオ ディスプレイに接続します。

DisplayPort の取り外し

1. 1big Dock に接続されているケーブルまたはアダプタの DP 1.4 の末端を持ちます。
2. 取り外しタブを親指で押さえて、ポートからケーブルを引いて取り外します。

デイジーチェーン、電源供給、電力のパススルー機能

LaCie 1big Dock SSD Pro のペリフェラル Thunderbolt 3 ポートは次の目的で使用します。

- Thunderbolt 3 テクノロジーに対応するデバイスまたはディスプレイへ直接接続する。
- Thunderbolt 3 テクノロジーに対応するデバイスおよびディスプレイのデイジーチェーン。
- ノート PC の USB-C 電源アダプタを接続して、1big Dock のホスト Thunderbolt 3 ポートに接続されたノート PC に電力をパススルーする。

デイジーチェーン接続の方法

1big Dock SSD Pro のペリフェラル Thunderbolt 3 ポートは、ハードディスクドライブやモニタなど、互換性のある Thunderbolt 3 周辺機器をデイジーチェーン接続するために使用できます。別の Thunderbolt 3 ストレージデバイスをお持ちの場合は、互換性のあるディスプレイまたは USB 3.1 (USB-C) デバイスを追加する前に、そのデバイスをデイジーチェーン接続するようにしてください。以下は、Thunderbolt 3 デイジーチェーンでのデバイスの順序の一例です。

1. Thunderbolt 3 ポートを搭載したコンピュータ。
2. LaCie 1big Dock SSD Pro (ホスト Thunderbolt 3 ポートでコンピュータに接続)。
3. LaCie d2 Thunderbolt 3 (1big Dock のペリフェラル Thunderbolt 3 ポートに接続)。
4. 2 台目の LaCie d2 Thunderbolt 3 (1 台目の d2 に Thunderbolt 3 ポートで接続)。
5. LaCie Rugged SSD (2 台目の d2 に Thunderbolt 3 ポートで接続)。

USB 3.1 (USB-C) デバイスは Thunderbolt 3 デイジーチェーンの終端にできます。必ず最後のデバイスにしてください。前のデバイスの 2 番目の Thunderbolt 3 ポートに接続する必要があります。(前のデバイスの USB-C ポートに接続された場合は、USB 3.1 デバイスは認識されません)

i ケーブルに関する重要な情報: 1big Dockのペリフェラル Thunderbolt 3 ポートを互換性のあるデバイスに接続する場合は、Thunderbolt 3 に対応するように製造されているケーブルを使用してください。

電源供給と電力のパススルー機能

1big Dock SSD Pro は、接続されたノート PC や互換性のある周辺機器に電力を供給します。

ペリフェラルポートにデバイスが接続されていない場合

| ホストポート | ペリフェラルポート |
|--------|-----------|
|--------|-----------|

| | |
|-----|---|
| 45W | - |
|-----|---|

ペリフェラルポートにデバイスが接続されている場合

| ホストポート | ペリフェラルポート |
|--------|-----------|
|--------|-----------|

| | |
|-----|-----|
| 30W | 15W |
|-----|-----|

i 互換デバイスに電力を供給するには、1big Dock SSD Pro で電源ケーブルから電力が供給されている必要があります。

! LaCie 1big Dock SSD Pro に接続した際のデバイスへの悪影響、損傷または誤作動について、LaCie は一切責任を負いません。

電力のパススルー機能

電力のパススルー機能を使用すると、ノート PC の USB-C 電源を 1big Dock SSD Pro のペリフェラル Thunderbolt 3 ポートに接続して、1big Dock から ホスト Thunderbolt 3 ポートに接続されたノート PC に電力を「パス」できます。

| USB-C 電源が 1big Dock SSD Pro のペリフェラルポートに接続されている場合 | 1big Dock SSD Pro のホストポートにパススルーで供給される電力 |
|--|---|
|--|---|

| | |
|---------|-------|
| 60W~85W | 最大56W |
|---------|-------|

| | |
|--------|-------|
| 85W 以上 | 最大80W |
|--------|-------|

i 電力のパススルー機能は、ホスト コンピュータによって制限される場合があります。

LaCie 1big Dock SSD Pro をコンピュータから安全に取り外す

物理的に切り離す前に、ストレージ デバイスを必ずコンピュータから取り出してください。コンピュータは、取り外す前にそのドライブ上でファイリングおよびハウスキューピング処理を実行する必要があります。オペレーティング システムのソフトウェアを使用せずにドライブを抜くと、ファイルが破損する場合があります。

Mac

Mac からストレージ デバイスを取り出すにはいくつかの方法があります。次の 2 つのオプションを参照してください。

Finder ウィンドウ経由で取り出す

1. Finder ウィンドウを開きます。
2. サイドバーで、[デバイス] に移動して、取り出すストレージ デバイスを特定します。ストレージ デバイス名の右にある取り出しのアイコンをクリックします。
3. ストレージ デバイスがサイドバーに表示されなくなるか、Finder ウィンドウが閉じたら、インタフェース ケーブルを Mac から抜いて構いません。

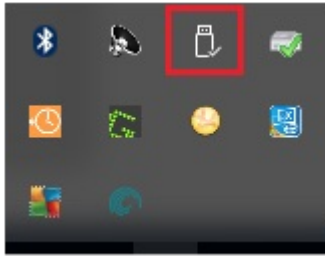
デスクトップ経由で取り出す

1. ストレージ デバイスのデスクトップ アイコンを選択し、ごみ箱にドラッグします。
2. ストレージ デバイスのアイコンがデスクトップに表示されなくなったら、ストレージ デバイスを Mac から物理的に切り離して構いません。

Windows

[安全な取り外し] ツールを使用してストレージ デバイスを取り出します。

1. Windows システム トレイの [安全な取り外し] アイコンをクリックし、取り出すことができるデバイスを表示します。



2. [ハードウェアの安全な取り外し] アイコンが見つからない場合は、システムトレイの [隠れているインジケータを表示します] の矢印をクリックして通知エリアのすべてのアイコンを表示してください。
3. デバイス リストから、取り外したいストレージ デバイスを選択します。デバイスを安全に取り外すことができるようになると、通知が表示されます。
4. ストレージ デバイスをコンピュータから切断します。

フォーマットおよびパーティション (オプション)

LaCie 1big Dock SSD Pro は、Mac および Windows の両方のコンピュータと互換性を持つように、あらかじめ exFAT 形式でフォーマットされています。一方の種類のみでドライブを使用する場合は、そのオペレーティング システムのネイティブ ファイル システムでドライブをフォーマットすることによってファイル コピーのパフォーマンスを最適化できます。

ファイル システム フォーマットについて

NTFS: Windows 用のネイティブ ファイル システム。macOS は NTFS ボリュームを読み取ることはできますが、ネイティブに書き込むことはできません。

Mac OS 拡張 (HFS+): macOS 10.12 以降に対して最適化されている Apple のファイル システムです。このファイル システムは、外付けストレージ デバイスに最適な選択肢であり、Time Machine と互換性のある唯一のフォーマットです。Windows は HFS+ (ジャーナリング) ボリュームをネイティブに読み書きすることができません。

APFS (Apple File System): ソリッド ステート ドライブ (SSD) やフラッシュベースのストレージ システム向けに最適化されている Apple のファイル システムです。APFS は SSD のパフォーマンスにメリットをもたらす可能性があります。以下のような制約事項もあります。

- APFS 形式のディスクを Time Machine のバックアップ ドライブとして使用することはできません。LaCie 1big Dock SSD Pro を Time Machine で使用する場合は、HFS+ でフォーマットしてください。
- APFS は macOS 10.13 以降にのみ対応しています。

exFAT: macOS と Windows に対応。exFAT は、ジャーナリングされたファイル システムではないため、エラーが発生した場合、あるいはドライブをコンピュータから不適切に取り外した場合に、データ破損のリスクが高くなります。

ファイル システム フォーマットの選択方法

次の場合は NTFS を使用します。

...ストレージ デバイスの接続先が Windows コンピュータであり、Mac でストレージ デバイスに書き込める必要がない。

次の場合は HFS+ を使用します。

...ストレージ デバイスの接続先が Mac コンピュータであり、Windows コンピュータでディスクの読み書きができる必要がない。HFS+ は Time Machine と互換性のある唯一のフォーマットです。

次の場合は APFS を使用します。

...ストレージ デバイスの接続先が Mac コンピュータであり、Windows コンピュータでドライブの読み書きができる必要がない。Time Machine を使用して LaCie 1big Dock SSD Pro にバックアップする場合や、お使いのコンピュータが macOS 10.13 以降ではない場合は、APFS を使用しないでください。

次の場合には exFAT を使用します。

...Mac と Windows の両方のコンピュータでストレージ デバイスの読み書きができる必要がある。

手動でのフォーマット

以下の手順で、手動でストレージ デバイスのフォーマットやパーティション設定を行います。

- ❗ **フォーマットを行うと、ストレージ デバイスの全データが消去されます。** 以下の手順を実行する前に、ストレージ デバイスの全データをバックアップすることを強くお勧めします。LaCie ストレージ デバイスのフォーマット、パーティション、または使用において失ったデータについては、LaCie は一切責任を負いません。

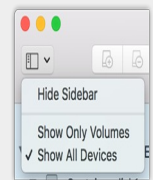
Mac

macOS バージョン 10.11 以降

1. Finder を開き、[アプリケーション] > [ユーティリティ] > [ディスク ユティリティ] に進みます。
2. 左側にあるサイドバーで、お使いの LaCie 1big Dock SSD Pro を選択します。



macOS バージョン 10.13 以降: 必ず、ボリュームではなくストレージ デバイスを選択してください。サイドバーのリストに 2 つのエントリがない場合は、ディスク ユティリティの表示を変更して、ドライブとボリュームの両方が表示されるようにしてください。表示ボタンは、[ディスク ユティリティ] ウィンドウの左上にあります。[すべてのデバイスを表示] に表示を変更します。この機能は macOS 10.13 で導入されたため、10.11 や 10.12 ではご利用いただけません。



3. [消去] を選択します。
4. ダイアログ ボックスが開きます。ドライブの名前を入力します。これは、ドライブがマウントされたときに表示される名前です。
5. [フォーマット] は、[OS X 拡張 (ジャーナリング)] を選択します。
6. [方式] は、[GUID パーティション マップ] を選択します。
7. [消去] をクリックします。
8. ディスク ユティリティでドライブがフォーマットされます。フォーマットが終了したら、[完了] をクリック

します。

Windows

1. ストレージ デバイスがコンピュータに接続され、マウントされていることを確認します。
2. [検索] へ進み、「ディスクの管理」と入力します。結果から、[ディスクの管理] をダブルクリックします。
3. [ディスクの管理] ウィンドウの中央に表示されるストレージ デバイスの一覧で、お使いの LaCie デバイスを探します。
4. フォーマットできるパーティションでなければなりません。現在フォーマット済みの場合は、パーティションを右クリックし、[削除] を選択します。
5. 新しいパーティションを作成するには、ボリュームを右クリックし、[新規シンプル ボリューム] を選択します。[新規シンプル ボリューム] ウィザードが表示されたら、画面上の指示に従います。

よくある質問

LaCie ハードディスク ドライブの設定および使用には、下記がよくある質問を参考にしてください。さらにサポートが必要な場合は、[LaCieカスタマー サポート](#)にお問い合わせください。

すべてのユーザー

問題: ファイル転送が遅い。

Thunderbolt 3

Q: ケーブルの両端がしっかり接続されていますか?

A: ケーブルの接続に関しては、下記のトラブルシューティングのヒントを参照してください。

- ケーブルの両端を調べ、両端がそれぞれのポートにきちんと取り付けられていることを確認してください。
- LaCie 1big Dock SSD Pro をコンピュータから安全に取り出してから、ケーブルを切り離します。10 秒待ってから、1big Dock をコンピュータに再度接続します。

Q: 他の Thunderbolt 3 デバイスまたは USB デバイスが同じポートまたはハブに接続されていませんか?

A: 他のデバイスをすべて取り外し、ドライブのパフォーマンスが改善されるかどうかを確認してください。

Q: デバイスがコンピュータの Thunderbolt 3 USB-C ポートまたはハブに接続されていますか?

A: 1big Dock を、Thunderbolt 3 デバイスに対応しているコンピュータの USB-C ポートに接続します。USB-C ポートの横に、Thunderbolt 3 対応を示す稲妻のアイコンが表示されている必要があります。

Q: コンピュータまたはオペレーティング システムは Thunderbolt 3 に対応していますか?

A: Thunderbolt 3 の互換性に関する情報については、お使いのコンピュータおよびオペレーティング システムの説明書をご覧ください。

問題: Thunderbolt 3 デイジー チェーンに追加したい USB-C ハードディスク ドライブがある。

Q: Thunderbolt 3 デイジー チェーンに USB-C ハードディスク ドライブを取り付けることはできますか?

A: はい。USB デバイスにはデイジー チェーンを延長するための 2 つ目のポートがないため、USB-C ハードディスク ドライブを Thunderbolt 3 デイジー チェーンの終端に追加してください。USB-C デバイスを Thunderbolt 3 デイジー チェーンに追加しても Thunderbolt 3 デバイスにはならないという点にご注意ください。USB-C デバイスのパフォーマンスは、デバイスの能力の範囲内にとどまります。たとえば、USB 3.1 Gen 2 ハードディスク ドライブの転送速度は最大 10Gb/s ですが、Thunderbolt 3 デイジー チェーンの終端に追加された USB 3.1 Gen 1 ハードディスク ドライブでは最大 5Gb/s です。

問題: ハードディスク ドライブのパスワード保護や暗号化が必要である。

Q: ハードディスク ドライブのパスワード保護はできますか?

A: はい。ハードディスク ドライブまたは個別のフォルダやファイルをパスワードで保護できます。パスワード保護には多くのサードパーティ ソリューションがあります。ただし、LaCie ではサードパーティ アプリケーションをテストしていないため、それらを保証することはできません。

Windows のバージョンによっては、ハードディスク ドライブをパスワードで保護できる BitLocker と呼ばれるユーティリティが内蔵されています。BitLocker の詳細については、[Microsoft のサポート文書](#)を参照してください。

Q: ハードディスク ドライブを暗号化できますか?

A: はい。ハードディスク ドライブは暗号化できます。暗号化には多くのサードパーティ ソリューションがあります。ただし、LaCie ではサードパーティ アプリケーションをテストしていないため、それらを保証することはできません。

Windows のバージョンによっては、ハードディスク ドライブを暗号化できる BitLocker と呼ばれるユーティリティが内蔵されています。BitLocker の詳細については、[Microsoft のサポート文書](#)を参照してください。

問題: ファイル転送のエラー メッセージが出る。

Q: FAT 32 ボリュームへのコピー中、「Error -50」というメッセージが表示されましたか?

A: ファイルまたはフォルダをコンピュータから FAT 32 ボリュームにコピーする場合、名前の中にコピーできない文字があります。コピーされない文字には次のようなものがあります (ただし、これだけには限りません)。? < > \ / :

ファイルとフォルダを調べ、このような文字が名前に使われていないことを確認してください。

この問題が繰り返し生じる場合、または使用不可能な文字が見つからない場合は、ドライブを NTFS (Windows の場合) または HFS+ (Mac の場合) に再フォーマットすることを検討してください。[フォーマットおよびパーティション \(オプション\)](#) を参照してください。

Mac

問題: ドライブのアイコンがデスクトップに表示されない。

Q: Finder が、デスクトップ上でハードディスク ドライブを非表示にするように設定されていますか?

A: Finder で [環境設定] > [一般タブ] > [これらのアイテムをデスクトップに表示] へ進みます。[ハード ディスク] が選択されていることを確認します。

Q: ドライブは、オペレーティング システムにマウントされていますか?

A: [ユーティリティ] > [ディスク ユーティリティ] へ進み、[ディスク ユーティリティ] を開きます。左側の欄にドライブがリストアップされている場合は、Finder の環境設定を確認し、デスクトップに表示されない理由を確認します (上記質問を参照してください)。

Q: お使いのコンピュータは、このドライブを使用するためのシステム最小要件を満たしていますか?

A: 対応するオペレーティング システムのリストについては、製品のパッケージを参照してください。

Q: お使いのオペレーティング システム向けの正しいインストール方法に従いましたか?

A: **はじめに**のインストール手順を確認してください。

Windows

問題: ドライブのアイコンが [コンピュータ] に表示されない。

Q: ドライブが [デバイス マネージャ] に表示されていますか?

A: すべてのドライブは、[デバイス マネージャ] 内で、最低でも 1 か所には表示されます。

[検索] へ進み、「デバイス マネージャ」と入力してデバイス マネージャを起動します。必要に応じて [ディスク ドライブ] セクションを確認し、プラス記号をクリックしてデバイスのリスト全体を表示します。ドライブが表示されているかどうかははっきりしない場合は、ドライブを安全に取り外してから再度接続してください。変化する項目が、LaCie ハードディスク ドライブです。

Q: ドライブの横に、通常と異なるアイコンが表示されていませんか?

A: Windows デバイス マネージャでは通常、周辺機器の不具合情報が表示されます。[デバイス マネージャ] は、ほとんどの問題のトラブルシューティングに役立ちますが、正確な原因や正しい解決策が示されない場合もあります。

ハードディスク ドライブの隣の見慣れないアイコンにより、問題が明らかになる場合もあります。たとえば、デバイスの種類によって、通常のアイコンではなく、感嘆符、疑問符、または X で問題が表示されます。アイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。[一般] タブには、デバイスが期待通りに動作していない原因として考えられる内容が表示されます。

Regulatory Compliance

| | |
|--------------|-------------------------|
| Product Name | LaCie 1big Dock SSD Pro |
|--------------|-------------------------|

| | |
|-------------------------|---------|
| Regulatory Model Number | LRDMU05 |
|-------------------------|---------|

FCC Declaration of Conformance

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC Class A Information

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC Caution

Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

Important Note: FCC Radiation Exposure Statement

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator and your body. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter. The availability of some specific channels and/or operational frequency bands are country dependent and are firmware programmed at the factory to match the intended destination. The firmware setting is not accessible by the end user.

Industry Canada

This device complies with RSS-210 of the Industry Canada Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Ce dispositif est conforme à la norme CNR-210 d'Industrie Canada applicable aux appareils radio exempts de licence. Son fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes: (1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et (2) ce dispositif doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

Important Note for mobile device use

Radiation Exposure Statement: This equipment complies with IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This equipment should be installed and operated with minimum distance 20cm between the radiator & your body.

Note Importante pour l'utilisation de dispositifs mobiles

Déclaration d'exposition aux radiations:

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements IC établies pour un environnement non contrôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 20 cm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.

Europe – EU Declaration of Conformity

This device complies with the essential requirements of the EMC Directive 2004/108/EC. The following test methods have been applied in order to prove presumption of conformity with the essential requirements

of the EMC Directive 2004/108/EC:

- EN 60950-1:2006/AC:2011: Information technology equipment - Safety - Part 1: General requirements
- EN 55022: 2010/AC:2011: Information technology equipment - Radio disturbance characteristics
 - Limits and methods of measurement
- EN 55024: 2010: Information technology equipment - Immunity characteristics - Limits and methods of measurement

| | |
|--------------------------|--|
| Česky [Czech] | LaCie tímto prohlašuje, že tento direct attached storage device je ve shodě se základními požadavky a dalšími příslušnými ustanoveními směrnice 2004/5/ES. |
| Dansk [Danish] | Undertegnede LaCie erklærer herved, at følgende udstyr direct attached storage device overholder de væsentlige krav og øvrige relevante krav i direktiv 2004/5/EF. |
| Deutsch [German] | Hiermit erkläre LaCie, dass sich das Gerät direct attached storage device in Übereinstimmung mit den grundlegenden Anforderungen und den übrigen einschlägigen Bestimmungen der Richtlinie 2004/5/EG befindet. |
| Eesti [Estonian] | Käesolevaga kinnitab LaCie seadme direct attached storage device vastavust direktiivi 2004/5/EÜ põhinõuetele ja nimetatud direktiivist tulenevatele teistele asjakohastele sätetele. |
| English | Hereby, LaCie, declares that this direct attached storage device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2004/5/EC. |
| Español [Spanish] | Por medio de la presente LaCie declara que el direct attached storage device cumple con los requisitos esenciales y cualesquiera otras disposiciones aplicables o exigibles de la Directiva 2004/5/CE. |
| Ελληνική [Greek] | ΜΕ ΤΗΝ ΠΑΡΟΥΣΑ LaCie ΔΗΛΩΝΕΙ direct attached storage device ΣΥΜΜΟΡΦΩΝΕΤΑΙ ΠΡΟΣ ΤΙΣ ΟΥΣΙΩΔΕΙΣ ΑΠΑΙΤΗΣΕΙΣ ΚΑΙ ΤΙΣ ΛΟΙΠΕΣ ΣΧΕΤΙΚΕΣ ΔΙΑΤΑΞΕΙΣ ΤΗΣ ΟΔΗΓΙΑΣ 2004/5/ΕΚ. |
| Français [French] | Par la présente LaCie déclare que l'appareil direct attached storage device est conforme aux exigences essentielles et aux autres dispositions pertinentes de la directive 2004/5/CE. |
| Italiano [Italian] | Con la presente LaCie dichiara che questo direct attached storage device è conforme ai requisiti essenziali ed alle altre disposizioni pertinenti stabilite dalla direttiva 2004/5/CE. |
| Latviski [Latvian] | Ar šo LaCie deklarē, ka direct attached storage device atbilst Direktīvas 2004/104/EK būtiskajām prasībām un citiem ar to saistītajiem noteikumiem. |
| Lietuvių [Lithuanian] | Šiuo LaCie deklaruoja, kad šis direct attached storage device atitinka esminius reikalavimus ir kitas 2004/104/EB Direktyvos nuostatas. |
| Nederlands [Dutch] | Hierbij verklaart LaCie dat het toestel direct attached storage device in overeenstemming is met de essentiële eisen en de andere relevante bepalingen van richtlijn 2004/104/EG. |
| Malti [Maltese] | Hawnhekk, LaCie, jiddikjara li dan direct attached storage device jikkonforma mal-htigijiet essenzjali u ma provvedimenti oħrajn rilevanti li hemm fid-Direttiva 2004/104/EC. |

| | |
|---------------------------|--|
| Magyar [Hungarian] | Alulírott, LaCie nyilatkozom, hogy a direct attached storage device megfelel a vonatkozó alapvető követelményeknek és az 2004/104/EC irányelv egyéb előírásainak. |
| Polski [Polish] | Niniejszym LaCie oświadcza, że direct attached storage device jest zgodny z zasadniczymi wymogami oraz pozostałymi stosownymi postanowieniami Dyrektywy 2004/104/EC. |
| Português [Portuguese] | LaCie declara que este direct attached storage device está conforme com os requisitos essenciais e outras disposições da Directiva 2004/104/CE. |
| Slovensko [Slovenian] | LaCie izjavlja, da je at direct attached storage device v skladu z bistvenimi zahtevami in ostalimi relevantnimi določili direktive 2004/104/ES. |
| Slovensky [Slovak] | LaCie týmto vyhlasuje, že direct attached storage device spĺňa základné požiadavky a všetky príslušné ustanovenia Smernice 2004/104/ES. |
| Suomi [Finnish] | LaCie vakuuttaa täten että direct attached storage device tyyppinen laite on direktiivin 2004/104/EY oleellisten vaatimusten ja sitä koskevien direktiivin muiden ehtojen mukainen. |
| Svenska [Swedish] | Härmed intygar LaCie att denna direct attached storage device står i överensstämmelse med de väsentliga egenskapskrav och övriga relevanta bestämmelser som framgår av direktiv 2004/104/EG. |

China RoHS



China RoHS 2 refers to the Ministry of Industry and Information Technology Order No. 32, effective July 1, 2016, titled Management Methods for the Restriction of the Use of Hazardous Substances in Electrical and Electronic Products. To comply with China RoHS 2, we determined this product's Environmental Protection Use Period (EPUP) to be 20 years in accordance with the Marking for the Restricted Use of Hazardous Substances in Electronic and Electrical Products, SJT 11364-2014.

中国 RoHS 2 是指 2016 年 7 月 1 日起施行的工业和信息化部令第 32 号“电力电子产品限制使用有害物质管理办法”。为了符合中国 RoHS 2 的要求，我们根据“电子电气产品有害物质限制使用标识”(SJT 11364-2014) 确定本产品的环保使用期 (EPUP) 为 20 年。

| 產品名稱：外接式固態硬碟，型號: LRDMU05 | | Product Name: LaCie 1big Dock SSD Pro, Model: LRDMU05 | | | | |
|--|------------|---|-----------|--|---------------|-----------------|
| 單元 Unit | 限用物質及其化學符號 | | | Restricted Substance and its chemical symbol | | |
| | 鉛 (Pb) | 汞 (Hg) | 鎘 (Cd) | 六價鉻 (Cr ⁺⁶) | 多溴聯苯 (PBB) | 多溴二苯醚 (PBDE) |
| 固態驅動器 SSD | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 外接硬盤印刷電路板 Bridge PCBA | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 電源 (如果提供) Power Supply (if provided) | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 傳輸線材 (如果提供) Interface cable (if provided) | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 其他外殼組件 Other enclosure components | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

備考 1. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。
Note 1. “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考 2. “—” 係指該項限用物質為排除項目。
Note 2. “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

Taiwan RoHS

Taiwan RoHS refers to the Taiwan Bureau of Standards, Metrology and Inspection's (BSMI's) requirements in standard CNS 15663, Guidance to reduction of the restricted chemical substances in electrical and electronic equipment. Beginning on January 1, 2018, Seagate products must comply with the “Marking of presence” requirements in Section 5 of CNS 15663. This product is Taiwan RoHS compliant. The following table meets the Section 5 “Marking of presence” requirements.

台灣RoHS是指台灣標準局計量檢驗局(BSMI)對標準CNS15663要求的減排電子電氣設備限用化學物質指引。從2018年1月1日起，Seagate產品必須符合CNS15663第5節「含有標示」要求。本產品符合台灣RoHS。下表符合第5節「含有標示」要求。

產品名稱：外接式固態硬碟，型號: LRDMU05

Product Name: LaCie 1big Dock SSD Pro, Model: LRDMU05

| 單元 Unit | 限用物質及其化學符號 Restricted Substance and its chemical symbol | | | | | |
|--|--|-----------|-----------|----------------------------|---------------|-----------------|
| | 鉛 (Pb) | 汞 (Hg) | 鎘 (Cd) | 六價鉻 (Cr ⁺⁶) | 多溴聯苯 (PBB) | 多溴二苯醚 (PBDE) |
| 固態驅動器 SSD | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 外接硬盤印刷電路板 Bridge PCBA | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 電源 (如果提供) Power Supply (if provided) | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 傳輸線材 (如果提供) Interface cable (if provided) | — | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 其他外殼組件 Other enclosure components | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

備考 1. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

Note 1. “○” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

備考 2. “—” 係指該項限用物質為排除項目。

Note 2. “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.